

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 7 年 3 月 31 日(2025.3.31)

【公開番号】特開 2023-152672(P2023-152672A)
【公開日】令和 5 年 10 月 17 日(2023.10.17)
【年通号数】公開公報(特許)2023-195
【出願番号】特願 2023-671(P2023-671)
【国際特許分類】
G 0 6 Q 2 0 / 0 6 (2 0 1 2 . 0 1)
【 F I 】
G 0 6 Q 2 0 / 0 6 3 0 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 7 年 3 月 21 日(2025.3.21)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

サービス利用者に対して個別に割り振られた法人アカウントを管理する情報処理装置であって、
前記法人アカウントは、メインウォレットとサブウォレットを含み、
前記メインウォレットは、前記サブウォレットとの間で電子マネーの移行が可能であり、
前記サブウォレットは、電子決済サービスが前記法人アカウントに対して提供するサービスと紐付いており、
前記サービス利用者からのチャージ指示に応じて、チャージ指示取引に充当するチャージ予定額を、前記サービス利用者により利用される前記サービスに対応する前記サブウォレットに対して割り当てる

30

ことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記サービスは、

前記法人アカウントから他のアカウントに対する送金を行うチャージサービス、及び他のアカウントから前記法人アカウントへの入金を受け付ける C 2 B 送金サービスを含む
ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記サブウォレットは、

前記サービス利用者によるチャージサービスの契約単位で設けられる

40

ことを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記サービス利用者から第 1 チャージサービスを名目とするチャージ指示が受け付けられた場合、前記チャージ指示に含まれる契約識別子に基づいて、前記第 1 チャージサービスの正式な利用契約が確認されることを条件に、前記第 1 チャージサービスについて設けられている前記サブウォレットに対し、チャージ指示取引に充当する前記チャージ予定額を割り当てる

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記サブウォレットごとの入出金履歴を表示する

50

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記法人アカウントは、

前記チャージ指示の名目が給与である場合に利用される前記メインウォレットと、前記チャージ指示の名目が給与以外である場合に利用される前記メインウォレットとを含む

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

サービス利用者に対して個別に割り振られた法人アカウントを管理するコンピュータが実行する情報処理方法であって、

前記法人アカウントは、メインウォレットとサブウォレットを含み、

10

前記メインウォレットは、前記サブウォレットとの間で電子マネーの移行が可能であり、

前記サブウォレットは、電子決済サービスが前記法人アカウントに対して提供するサービスと紐付いており、

前記サービス利用者からのチャージ指示に応じて、チャージ指示取引に充当するチャージ予定額を、前記サービス利用者により利用される前記サービスに対応する前記サブウォレットに対して割り当てる工程

を含むことを特徴とする情報処理方法。

【請求項 8】

サービス利用者に対して個別に割り振られた法人アカウントを管理するコンピュータに所定の処理手順を実行させる情報処理プログラムであって、

20

前記法人アカウントは、メインウォレットとサブウォレットを含み、

前記メインウォレットは、前記サブウォレットとの間で電子マネーの移行が可能であり、

前記サブウォレットは、電子決済サービスが前記法人アカウントに対して提供するサービスと紐付いており、

前記サービス利用者からのチャージ指示に応じて、チャージ指示取引に充当するチャージ予定額を、前記サービス利用者により利用される前記サービスに対応する前記サブウォレットに対して割り当てる手順

を前記コンピュータに実行させることを特徴とする情報処理プログラム。

30

40

50